

ファミリー向けのかぜ薬。ご家庭の常備薬にも。

No7 ★ストナファミリー総合感冒薬 40錠

第②類医薬品



効果・効能

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒(発熱による寒気)、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

特徴

- かぜの11の諸症状によく効く、家族向け総合感冒薬です。
- 7歳以上のお子様から高齢の方まで適用します。

用法・用量

1回15才以上2錠、14～7才1錠、1日3回食後なるべく30分以内
7才未満は服用しない

用法に関する注意

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)取り出した錠剤は早めにお飲みください。

使用上の注意

■してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気等があらわれることがあります。)
4. 服用前後は飲酒しないでください
5. 長期連用しないでください

■相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4)次の症状のある人。
高熱、排尿困難
- (5)次の診断を受けた人。
心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

【関係部位：症状】

皮膚：発疹・発赤、かゆみ

消化器：吐き気・嘔吐、食欲不振

精神神経系：めまい

呼吸器：息切れ、息苦しさ

泌尿器：排尿困難

その他：過度の体温低下

商品スベック

・医薬品分類：第二類医薬品

・小分類：かぜ薬(内用)

・包装：40錠

・成分(6錠中)

アセトアミノフェン：900mg

デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物：45mg

クロルフェニラミンマレイン酸塩：7.5mg

グアイフェネシン：150mg

・添加物：リン酸水素カルシウム、カルメロース(CMO)、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース(ヒドロキシプロピルセルロース)、ステアリン酸マグネシウム、マクロゴール、乳糖

まれに次の重篤な症状が起こることがあります。

その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

【症状の名称：症状】

ショック(アナフィラキシー)：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群(ステvens・ジョンソン症候群)：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

中毒性表皮壊死融解症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

薬剤性過敏症症候群：皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく：息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

再生不良性貧血:青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症:突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

保管及び取り扱いに関する注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。

(2)小児の手の届かない所に保管してください。

(3)他の容器に入れ替えないでください。

(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)

(4)使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。

佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口

電話番号:03-5412-739 3

受付時間:9:00～17:00(土、日、祝日を除く)